



患者（NPO 法人ピュア）と医療者（NPO 法人医療・福祉ネットワーク千葉、NPO 法人千葉がん臨床支援機構）、3つのNPOが協力した「がんサロン」の手引書

# がんサロン

～がん患者と家族が明日を生きるために～

2005年（平成17年）12月に島根県益田市にがんサロンが誕生しました。翌年にがん対策基本法ができ、患者・家族が気軽に集い、交流が出来る場を求める声に後押しされ、語り合いの場（サロン）が全国のがん診療連携拠点病院や地域に広がっていきました。

2010年（平成22年）5月に、千葉県東葛南部地域に船橋がんサロンを開設するにあたり、がんサロンを利用してみたい、作ってみたいと考える患者・家族、支援者にとって参考にできるがんサロンの手引書を作成することにしました。

病院内と地域、運営主体や規模の大小で、若干の違いはありますが、がんサロンが生み出す力の一部でも感じて頂き、がんサロンへの理解が進み、利用される方が増えて、日本全国にがんサロンが作られていくことを願っています。（NPO法人ピュア）



## 第一章 がんサロンを知ろう

がんサロンってなに？、がんサロンの力、島根県のがんサロン、がんサロンの機能と役割、がんサロンを知ろう～院内がんサロンを始める人へ、三重県がん相談支援センターの取組み、がん患者・家族総合支援センターの取組み

## 第二章 がんサロンを作ろう

船橋がんサロン「ここにおいてよ」物語  
地域がんサロンを始める人へ

## 第三章 がんサロンを使おう

がんサロン一覧、患者会・支援団体一覧、がんサロンに参加しよう、がんサロン紹介

\*購入希望の方は、氏名、郵便番号、住所、電話番号、希望数を書いて、はがき、FAX、メール、郵便振込用紙にて、下記へお申し込みください。  
1冊につき、協賛金500円＋送料80円を、ご入金くださいませ。また、継続したがんサロンの啓発に向け、広く、皆様のご支援をお願い致します。

申込先：NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワークピュア 事務局

〒273-0853 船橋市金杉7-40-3

FAX 047-448-7689 メール [npo.pure@gmail.com](mailto:npo.pure@gmail.com)

郵便振替口座 00150-8-54634 NPOピュア

問合せ：TEL 043-290-3029（火・金13～17時）

URL <http://www.npo-pure.npo-jp.net/>

関係者一同様へ

この度、がんサロン冊子の増刷に NPO 法人千葉がん臨床支援機構（CCCSO）が援助をさせていただくことになりました。この冊子は NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワークピュアと NPO 法人医療・福祉ネットワーク千葉の協力によりできたものですが、今回 CCCSO もこの活動に賛同し、援助しています。CCCSO は千葉県内の 14（千葉県がんセンター、国立がんセンター東病院、旭中央病院、成田赤十字病院、亀田総合病院、君津中央病院、千葉大学医学部附属病院、国立千葉医療センター、千葉労災病院、東京歯科大学市川総合病院、順天堂浦安病院、慈恵医大付属柏病院、国保松戸市立病院、船橋医療センター）のがん診療連携拠点病院の活動を支援するために発足した NPO 法人です。がん診療連携拠点病院はがん対策基本法（平成 18 年）がん対策推進計画（平成 19 年）に基づき全国各地でも質の高いがん医療が受けられるように、がん医療の均てん化、標準化を目標に制定されました。がん診療連携拠点病院の役割としては 1) 集学的治療、標準的治療の提供 2) クリテイカルパスの整備 3) 化学療法: 外来化学療法の推進、4) 緩和ケア: 医師、看護師、コメディカルからなる緩和ケアチームを組織し、がん患者さんに対し適切な緩和ケアを提供する。かかりつけ医および在宅療養支援診療所と連携、協力して安心して生活できる在宅緩和ケアの情報提供、援助、推進を行う。などが挙げられています。さらに 5) 相談支援では

- ア) がんの病態に応じた標準的治療、予防、早期発見などに関する情報提供
- イ) 地域の医療機関に関する情報提供、セカンドオピニオンの提供体制
- ウ) がん患者さんの経済的、精神的、社会的問題、ストレスに対するアドバイス、援助、情報提供、支援を行う
- エ) がん患者さんおよびその家族が心の悩みや体験などを語り合うための患者サロンの開設

と患者サロンの開設が義務付けられ、患者さんとそのご家族が心の悩みや体験を語り合うことの重要性が認識されています。今回の冊子は NPO ピュアの藤田さんが中心になり進めてこられたものですが、このように千葉県内の各 NPO が協力して、がん患者さんが安心して治療、療養を受けられるように支援することは、非常に意義のあることで、これからもこのような活動を続けていけるよう努力して行きたいと考えています。

NPO 法人千葉がん臨床支援機構



理事長 木村 秀樹